

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	脳動脈瘤の発生、増大および破裂に関する数値流体力学的手法を用いた評価		
1. 研究の目的と方法	脳動脈瘤の発生、増大および破裂に関してコンピューターシミュレーションによる数値力学的解析を行なって、それに関与する血行力学的因子の有用性を検討する後方視的研究です。脳動脈瘤の患者さんのCTやMRI、脳血管撮影などの画像データをを用いておこないます。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2029年3月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	2002年1月から2020年12月までの間に東京慈恵会医科大学附属病院の脳神経外科に来院し、脳動脈瘤と診断された方で、経過観察中において発生、増大、破裂のいずれかが起きた方、及び経過観察を行ったが1年以上変化が見られなかった方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	診断名、年齢、性別、生活習慣、合併疾患、検査結果（画像検査データ）など	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 脳神経外科学講座
		氏名	村山雄一
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	東京慈恵会医科大学 脳神経外科学講座 石橋敏寛	
(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	東京理科大学 工学部機械工学科 教授 山本誠（機関の長：石川正俊） 藤田医科大学 医学部脳神経外科 准教授 早川基治 （機関の長：湯澤由紀夫） トヨタ記念病院 脳神経外科 医師 早川基治 （機関の長：岩瀬三紀）		

<p>6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて</p>	<p>この研究で収集・取得された試料・情報は、患者さんのお名前やカルテ番号などの個人情報を削除し、新たに研究用の ID や番号をつけてから、5(1)に記載された研究代表者のもとに、以下の方法で集められます。</p> <p>提供方法：追跡可能な方法で郵送、パスワードを掛けた電子ファイルをメール送付、セキュリティのかかったクラウド上にアップロード等の方法</p> <p>試料・情報の利用または提供予定開始日：2014年9月頃～</p> <p>なお、本研究では、本学において、共同研究機関である東京理科大学の研究者と共同で解析を行いますが、提供された情報を東京理科大学へ提供することはありません。</p>
<p>【問い合わせ先】</p>	<p>機関名：東京慈恵会医科大学 脳神経外科学講座</p> <p>研究責任者：教授 村山 雄一（むらやま ゆういち）</p> <p>窓口担当者：講師 加藤 直樹（かとう なおき）</p> <p>電話番号：03-3433-1111（内線 3461）</p> <p>対応時間：平日 9：00 ～ 17：00</p>

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。